

大源太川第1号砂防堰堤補強対策の概要 (2/2)

- 大源太湖は、ウグイ、イワナやコイなど多くの魚類が生息するとともに、カヌーやパドルサーフィンなど湖面利用も盛んであり、住民や観光客の憩いの場となっています。
- 工事施工にあたっては、自然環境に対する影響を軽減するとともに、通常の利活用を妨げることをないように、極力堰堤に近い位置に仮締切を設置し、トンネルによる仮排水を行うことで、湖の水位や範囲（面積）に与える影響を最小限に抑えて行います。

